

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

2020年11月13日作成 第 1.0版

研究課題名	抗癌剤投与による重症アナフィラキシーの後方視的解析
研究の対象	2010年1月1日から2020年10月31日までに横浜市立大学で化学療法を受けた全ての担癌患者さんとして。年齢・性別は問いません。
研究目的 ・方法	目的は、悪性腫瘍患者に抗癌剤投与した際の重症アナフィラキシーのリスク因子および治療効果を検討するためです。 方法は、後向き観察研究です
研究期間	西暦 2021年 1月 8日 ~ 西暦 2022年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	試料は用いません。 電子カルテ上にある、患者基本情報（年齢、性別、悪性腫瘍の種類）、治療内容（投与された抗癌剤の種類、回数）、有害事象（重篤なアナフィラキシーの有無。有の場合にその症状）、有害事象への治療内容（薬剤名）および治療への反応に関する情報を用います。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 化学療法センター （研究責任者）堀田信之 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-352-7963</p>	